

ライナーの作り方

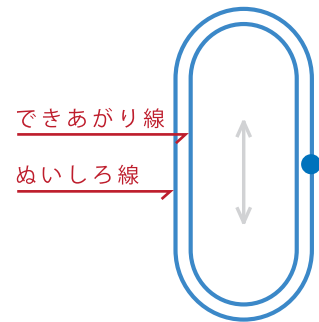
必要なもの

まち針*糸*ぬい針*糸切はさみ*布切はさみ

① 型紙の準備

ダウンロードした型紙をプリントアウトし、切り抜く。

- のぬいしろ線を切りとる。

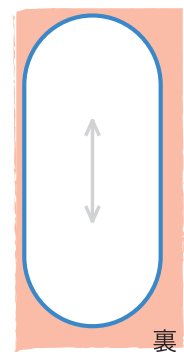


② 布地の裁断

布の縦横に気をつけて、中表にして折り、型紙を合わせる。

重ねる布地の枚数分(例:ネル2枚、外布1枚)、

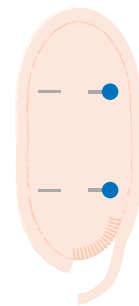
チャコペンで縁取り、切り取る。



③ 縫ってみよう

あ ロックミシンの場合

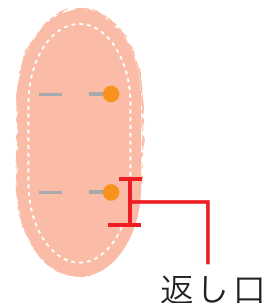
外表にして重ね、まち針でとめて周りを縫いきる。



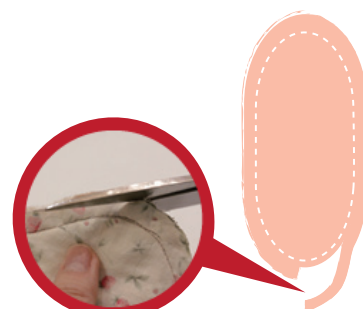
い ミシン、手縫いの場合

中表に重ね、まち針でとめてできあがり線で一周縫う。

ただし、返し口(5~6cm)をあけておこう!



う ぬいしろを0.5cmくらい残して切り落とす!

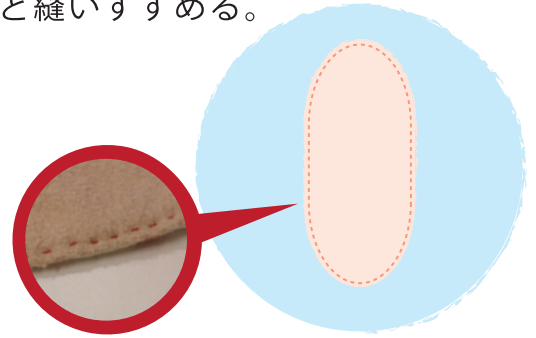


忘れないでね!!

- え 返し口からひっくり返し、ラインを整える。
 細かいじょうぎ、ボールペンのうしろなどで
 内側からなぞります。



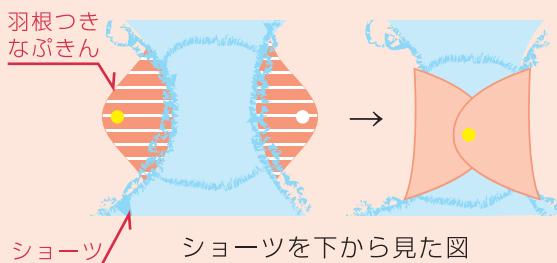
- お 返し口をなみ縫いでとじ、そのまま一周ぐるりと縫いすすめる。
 細かい目で縫うほど、丈夫にしあがります。
 ⇒完成！！



ライナーの使い方



ネル、タオル地のほうを肌に当たるように
 ショーツにのせ、クロッチ部を包むように
 スナップで留めます。



- 単独でのつかいかた

ネル、タオル地のほうを肌に当たるようにショーツの
 クロッチ部にのせます。

- ポイント！

おりものシートとして直接下着の上において使うことも
 できますが、ホックがついていないため、ズレたり、
 落したりしやすいです。羽つきなぶきんの上に重ねて
 使うことで、ズレにくく、吸収率を高めることもできます。

羽つきなぶきんとあわせて使う場合



左図のように下着（ショーツ）に
 羽つきなぶきんを固定し、
 その上にライナーを重ねます。

